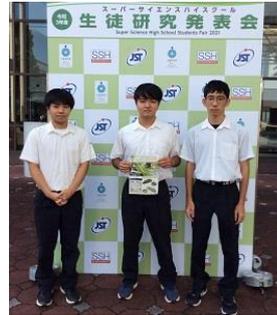


◆ 令和 3 年度スーパーサイエンスハイスクール生徒研究発表会(8 月 5 日)参加報告

全国の SSH 指定校が参加する標記大会へ、SS 課題探究 I・II で研究に取り組んだ「グリーンアノール (外来爬虫類) の捕獲研究」のポスター発表を行いました。研究に関わったのは理数科 3 年 4 人(上原、松田博、大濱、金城)ですがコロナ感染防止の人数制限のため、今回は代表 3 名で発表会に参加しました。

発表ブースは嚴重にコロナ感染予防対策が施され、距離を置いての発表となり、タブレットで調査方法を演示するなど工夫をこらし、うまく発表することが出来たと思います。また他校の優れた発表も直に見ることが出来たので、この経験を後輩に伝えて欲しいと思います。



【代表 3 名】



【発表の様子】

今年度よかった点は最終発表校 6 校の発表(8/20)を本校の 1, 2 年生全員で YouTube やネット配信され視聴できたことです。理数科 1, 2 年は視聴を必須としました。大会の詳細は以下の URL(文科省)
https://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/2021/0820ssh.htm 以下は◆生徒視聴感想感想です。

○実験の結果から新たに可能性を見つけて、それをまた追求していたりして、自分も実験の結果が予想と違った時などの考察力をもっと鍛えたいと思いました。

○どの発表も、自分が思ったより沢山のグラフや表を使っている印象だった。グラフの見方まで説明して、早いスピードの説明でも伝わりやすかった。パワーポイントだけで、研究の内容が分かるくらい簡潔にまとめられていて見やすかった。質疑応答の時、資料を使いながら説明していて、難しい質問の内容でもしっかりと理解する事ができた。

◆ 夏期講座「SS リテラシー」及び「SS 課題探究 I」をオンラインで実施

当初予定していた 8 月後半の「SS 課題探究 I」や「SS リテラシー」がコロナ感染予防の措置に伴いオンライン形式で変更し実施しました。2 年

「SS 課題探究 I (生物分野)」は 2 週連続で研究経過報告と改善点を話し合いました。1 週目は、現時点困っている点やうまくいかない点等をグループで討議しまとめ代表が全員



【地学分野】



【数学分野】



【生物分野】

へ報告しました。指導教諭よりオンラインでアドバイスを受け、翌週は研究の改善点を検討し報告しました。生徒達は互いに問題点を共有し、どう改善するか真剣に考えることが出来たようです。

「SS リテラシー(1 年)」は「科学的な視点で考える(統計的内容)」をオンラインで講義、演習を行いました。

◆ 生徒 SS リテラシー(1 年理数科)授業感想

○声が聞き取りづらかったですが、共有画面を見ながらある程度理解しました。家のパソコンを使い Excel を使えるようになりたいと思いました。また研究に関わるデータの利用についてわかりました。正しく使えるようになりたいです。

○初めてのオンライン講義形式で新しいことがたくさんあって楽しく出来ました。みんなでハート♥やグッド👍での意思疎通がとても一体感があり楽しいと思いました。